

令和元年 7 月 5 日



大型クラゲ情報(第1号)

概要: 東シナ海・黄海・対馬海峡における大型クラゲの出現状況は、昨年より多い状況です。島根県では、7月5日現在益田市～浜田市沖合で1～2個体の出現が確認されました。また、長崎県～福岡県の定置網・旋網では、6月下旬以降まとまった数の入網が続いています。

日本海区水産研究所からの情報提供

大型クラゲ国際共同調査共同研究機関は、令和元年6月中旬～下旬にかけて東シナ海、黄海、対馬海峡で大型クラゲ出現調査を行っています。

その結果、出現量は0.0017～0.048個体/100m²と昨年より多い～非常に多い状況です。

※詳細は日本海区水産研究所 HP を参照

http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/Kurage/kurage_top.html

島根県及び他機関における7月5日までの大型クラゲ目撃報告

7月5日現在、島根県では7月4日に益田市沖合で2個体(傘径30～60cm)、浜田市沖合で1個体(傘径50cm)の目撃がありました。また、松江地区、隠岐地区では出現情報はありませんでした。

長崎県～山口県では、6月下旬以降、定置網・旋網で大型クラゲの入網が確認されています。特に長崎県、福岡県では数個体～数百個体/日の入網があり、除去作業等で操業に支障が出ているとのことです。

島根県では今後も大型クラゲの動向を注視し、定期的に情報提供を行う予定です。

※詳細は漁業情報サービスセンターHP を参照

<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>

【発信者】

島根県水産技術センター

漁業生産部海洋資源科 担当：吉田

TEL：0855-23-4806 FAX：0855-23-2079

Email: suigi@pref.shimane.lg.jp

